

神奈川県における生産性向上に関連する取組報告

取組み事例①《介護ロボット導入支援事業費補助金》

【概要】

介護サービス事業所等での移乗介助、移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション支援、入浴支援、介護業務支援において利用することで、効率化や負担軽減などの効果がある介護ロボットの導入に対し、導入経費を補助。

取組み事例②《ICT 導入支援事業費補助金》

【概要】

介護分野における ICT 化を抜本的に進めるため、ICT を活用して介護記録から請求業務までを一気通貫で行うことができるよう、介護ソフト及びタブレット端末等に係る導入費用（購入又はリース）等の一部を補助。

取組み事例③《「介護・テクノロジー」活用オンラインセミナー》

【概要】

「介護職員の負担軽減」や「ケアの質の向上」に効果的に繋がるロボットやICTの活用方法について、有識者による講演や個別相談等を実施。適切な機器の導入方法等について広く周知を行い、県内の介護施設におけるロボットやICT等の導入促進を図る。

取組み事例④《アドバイザー派遣事業》

【概要】

介護現場における生産性向上など、様々な地域課題の解決に向けて、助言や提案を行うことができるアドバイザーを介護サービス事業所等に派遣し、介護サービス事業所等の規模や実態にあった機器等の導入や見直しなどにかかる指導・助言を行い、導入を支援。

取組み事例⑤《介護助手導入促進事業委託》

【概要】

介護現場では、専門性を有する介護職が身体介護だけでなく、配膳やベッドメイクなどの周辺業務にも追われ、負担が過重となっているため、特別養護老人ホーム等に介護助手を配置し、介護職以外でも可能と考えられる業務に従事させることにより、介護職の負担軽減と専門性の向上を図る。